

英米語学科 モデルカリキュラム

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1時限 9:00-10:30	■ 英国研究入門 I			● English for Academic Purposes(a)		
2時限 10:40-12:10	● Freshman English(a)	■ 英語学概論	● Foundational Literacies: Reading & Writing(a)	● Freshman English(a)	● Freshman English(a)	
3時限 13:10-14:40	▲ フランス語 I	● English for Academic Purposes(a)	美術史学 I	▲ フランス語 I	■ 英語学概論	
4時限 14:50-16:20		● Freshman English(a)		● Foundational Literacies: Reading & Writing(a)	◆ 基礎演習	
5時限 16:30-18:00			キャリア・デザイン			

必修・選択必修 ●=英語科目 ▲=選択外国語科目 ■=学科・専攻指定研究科目 ◆=導入科目

▶1年次

英米語学科の語学教育の特徴は、まず英語科目の必修科目の多さにあります。例えば1年次には週6回の「英語総合講座Ⅰ (Freshman English、Foundational Literacies)」に加え、ホームルームの役割を果たす「English for Academic Purposes」があり、90分間の英語科目(必修)の授業が週8回、2年次にも「英語総合講座Ⅱ」が週6回必修となります。「英語総合講座Ⅰ」は外国人教員が担当*し、授業はすべて英語で展開されます。グループワークやディスカッション、プレゼンテーションといったさまざまな言語活動を取り入れながら、「聞く、話す、読む、書く」の4技能を総合的に養います。なお、選択外国語科目が必修となっており、卒業するまでに1言語(週2回)を1年間学ぶことが卒業要件となります。

*一部のクラスは、部分的に日本人教員が担当

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1時限 9:00-10:30						
2時限 10:40-12:10	● 英語総合講座Ⅲ-1	● 英語総合講座Ⅲ-2			英語習得法	
3時限 13:10-14:40		フランス語Ⅲ	日米関係論Ⅰ	● 英語総合講座Ⅲ-1	● 英語専門講読	
4時限 14:50-16:20	英米法Ⅰ	研究演習	英語習得法	米文学講義Ⅰ	● 英語総合講座Ⅲ-2	
5時限 16:30-18:00						

必修・選択必修 ●=英語科目

▶3年次

3・4年次の必修科目である「英語総合講座Ⅲ」は、英語圏のさまざまなテーマを扱い、英語“で”学ぶ内容重視の授業です。英語圏の社会や文化、政治や歴史、さらには音楽やポップカルチャーにいたるまで、内容は多岐にわたります。

学年が上がるにつれて内容重視のカリキュラムとなっていき、高度な英語運用能力と教養の両方を身につけます。

「英語総合講座Ⅲ」を履修するためには、2年次末までに一定の英語運用能力基準(TOEFL®テストのC基準…ITP: 480、iBT: 54)が必要です。